

板橋区立エコポリスセンター

登録環境団体 ハンドブック

2025 年度



ごあいさつ

板橋区立エコポリスセンターは、1995 年に開館して以来、様々な講座やイベント等の事業を企画運営してまいりました。

おかげさまで登録環境団体の皆さまをはじめ、区内在住・在勤・在学の皆さまや、区内事業者の方など、多くの方々がエコポリスセンターをご利用いただくようになりました。

ご登録いただいている登録環境団体は、2025 年 6 月現在で 20 団体となります。日々の団体の皆さま独自の活動だけでなく、エコポリスセンターで行われる様々な講座やイベント等にもご協力をいただいております事、心から感謝申し上げます。

この冊子は、登録環境団体の皆さまにご協力をいただき、登録環境団体の皆さまの情報をまとめたものとなります。団体の皆さま相互の情報交換はもとより、一人でも多くの環境活動に興味関心をもたれている方々にご覧いただき、環境活動への意識や関心を高め、環境団体の皆さまとともに板橋区を中心にご活躍される方が増えますようお願いを込めて作成いたしました。ご高覧いただき、今後の活動や事業などでご活用いただければ幸いです。

今後も、エコポリスセンターでは各事業の充実はもとより、地域の環境活動の拠点となり、様々な情報発信ができますよう一層努めてまいりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

2025 年
板橋区立エコポリスセンター

登録環境団体（50 音順）

1. いたばしエコ塾.....	3
2. 板橋切り絵愛好会.....	4
3. 板橋区・生活クラブ運動グループ地域協議会.....	5
4. 板橋区の蝶を調査する会.....	6
5. いたばし水と緑の会.....	7
6. いちご会.....	8
7. 一般社団法人 水と緑と命のネットワーク.....	9
8. ウェルビーイング倶楽部.....	10
9. エコ紙漉きはがき絵の会.....	11
10. エコポリス板橋環境行動委員会前野町四丁目支部.....	12
11. N P O 法人 いた・エコ・ネット.....	13
12. N P O 法人 SDG s いたばしネットワーク.....	14
13. N P O 法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア.....	15
14. N P O 法人 水未来人.....	16
15. おもちゃの病院板橋.....	17
16. おもちゃの病院エコポリス.....	18
17. さきおりの会.....	19
18. 新婦人絵手紙サークル.....	20
19. 野草友の会.....	21
20. 和紙ちぎり絵の会.....	22

環境団体名称	いたばしエコ塾 ^{ジュク}
代表者(事務局)	モリキ ミドリ 森木 美登利
連絡先	Email : eco3r.juku@gmail.com
登録人数	9 名
団体URL	板橋区 SGD's プラットフォーム Instagram →  → 
活動内容	・ 環境に関する勉強会、啓発活動、政策提言、その他環境活動 *2025 年は毎月一回の定例会のほか、プラスチック 3R カードゲーム講座の実施や清掃活動、環境見本市などへの参加予定。
団体紹介	・ 団体は、区が実施している環境教育指導者養成講座（板橋エコみらい塾）の卒塾生等で構成しています。 ・ 現在の板橋区の環境課題をプラスチックごみリサイクル推進と捉え、課題解決のために住民意識の向上を目指すことを当面の目的としています。 ・ 複雑なプラスチック問題を分かりやすく区民・子ども向けに情報提供するための教材（カードゲーム）を開発しました。
活動日	毎月第 3 土曜日
活動場所	エコポリスセンター 2 階 環境学習室
その他・写真	 

環境団体名称	イタバシ キ エ アイコウカイ 板橋切り絵愛好会
代表者(事務局)	モリウチ チカラ 守内 近良
連絡先	TEL : 080-5642-9043 Email : mo_ri2200@yahoo.co.jp
登録人数	18 名
団体URL	
活動内容	1. 和紙を使った切り絵を楽しんでいます。 2. 和紙は環境に優しく、自然環境の中で比較的容易に循環(再利用)出来る素材と言えます。和紙の原料の多くは栽培されていて、自然の山等の環境を壊さない。 3. 和紙を使って、自分達の環境や周辺の草花などをじっくり観察しながら、切り絵の作品を創り上げています。 毎年区民展・グループ展等でその成果を発表しています。
団体紹介	・切り絵を通して地域との交流を目指し、切り絵の技量の研鑽に努める。 ・切り絵作品の発表の場を求め積極的に公募展やグループ展等に参加出来る。 ・都展や関西扇面芸術展・日仏現代美術展等に出展できます。
活動日	基本的に第2水曜日・第2木曜日・第4水曜日の3回です。 時間は13時～16時迄。
活動場所	エコポリスセンター
その他・写真	板橋切り絵愛好会でグループ展を9月に実施。

環境団体名称	イタバシク セイカツ ウンドウ チイキキョウギカイ 板橋区・生活クラブ運動グループ地域協議会
代表者(事務局)	イマザワ コ 今澤 てる子
連絡先	
登録人数	12 名
団体URL	
活動内容	1. 自然環境にやさしい3 R（リユース・リデュース・リサイクル）の推進活動 2. 石けん推進活動 3. 学習会・講演会などの企画開催 4. その他、目的の達成に必要な活動
団体紹介	私たちは、今ある資源や自然環境を大切にし、食べ物、エネルギー、福祉をできる限り自給・循環するサステイナブルな考え方を地域社会に広げ、実践する団体です。
活動日	毎月月上旬に定例会議を開催 毎月第1土曜日にデポカフェを開催（活動につなぐことができるよう生活クラブ組合員とコミュニケーションの場を持っています）
活動場所	生活クラブ板橋センター（前野町 3-32-2） デポーいたばし組合員集会室（徳丸 2-30-16）
その他・写真	

環境団体名称	イタバシク チョウ チョウサ カイ 板橋区の蝶を調査する会
代表者(事務局)	カミヤマ ケンジ 神山 健次
連絡先	TEL : 03-3932-4782 Email : k_kami@navy.plala.or.jp
登録人数	22 名
団体URL	
活動内容	板橋区で見られる蝶の観察を行っています。活動時期は3月～11月で、月1回土曜日(年間スケジュールによる)板橋区内の公園や荒川河川敷等で観察会を開催しています。観察結果はエコポリスセンターのサイトに掲示していただいております。 また、板橋区で見られる蝶のデジタル図鑑をエコポリスセンターのホームページに掲載協力をしています。なお、蝶の生態を調べる為に飼育も行います。板橋区外での蝶の観察も実施しています。
団体紹介	2005年にエコポリスセンターの地域自主活動グループとして発足しました。会費は無料です。蝶観察会開催日の1週間前に観察日、集合場所等をメールでお知らせします。 2019年3月にエコポリスセンターのご支援の下「板橋で見られる蝶ーデジタル観察図鑑」を作成し、エコポリスセンターのサイトに掲載して頂いています。
活動日	年間スケジュールによる観察会の実施 (月1回土曜日、予備日日曜日)
活動場所	板橋区内の公園・荒川河川敷・エコポリスセンター
その他・写真	

環境団体名称	ミズ ミドリ カイ いたばし水と緑の会
代表者(事務局)	サカモト イクコ 坂本 郁子
連絡先	TEL : 090-4618-1295 Email : mizumidori@nifty.com
登録人数	29 名
団体URL	http://mizumidori2.eco.coocan.jp 
活動内容	赤塚城址にバッタ広場（草原ビオトープ*）、赤塚ため池公園内にとんぼ池（ビオトープ池*）をつくり、観察と手入れを行っています（第2日曜日、第4土曜日）。 また区立日暮台公園で崖線樹林地の観察を続けています（不定期）。 活動報告と身近な自然情報を掲載した会報「みずみどり」を隔月発行しています。 ビオトープとは、生き物が暮らせる場所（卵を産み、エサを食べ、育っていける場所）と考え意図的に草木を残しています。
団体紹介	1997 年設立以来、区内と周辺の残された自然を保全することを目的に活動しています。身近な自然を楽しみ、自然から多くのことを教えてもらいます。 外に出て、身近な生き物達をウォッチングしましょう。そして人間も自然界の一員であることを感じてほしいです。
活動日	第2日曜日、第4土曜日（いずれも10時～11時半）
活動場所	赤塚ため池公園内トンボ池、赤塚城址内バッタ広場 その他日暮台公園、区内の緑地
その他・写真	会費：年2,000円（会報をお送りします）

環境団体名称	いちご ^{カイ} 会
代表者(事務局)	いざわ ちえこ 伊澤 千衣子
連絡先	
登録人数	36 名
団体URL	
活動内容 団体紹介	いちご会は「誰も取り残さない持続可能な社会の実現」を目指して高齢者のための健康教室を開催しています。一見、環境と関係がないように見えますが、どちらも人間の幸せを実現するために不可欠な要素であり、切り離して考えることができません。環境問題は自然との関係、福祉問題は社会との問題と考えます。 そこで、会では環境問題を身の回りから見直し、自分たちでも取り組めるエコな生活をするよう努めています。例えばフードロスを防ぐ、不要な電気を消す、資源としての水を大切に使う等、会で話し合い実践しているところです。
活動日	毎週火曜日（第5火曜日を除く）
活動場所	エコポリスセンター ウェルネススペース 環境学習室 等
その他・写真	

環境団体名称	イッパンシャダンホウジンミズ ミドリ イノチ 一般社団法人水と緑と命のネットワーク
代表者(事務局)	コウダ ヒロヨ 幸田 光代
連絡先	
登録人数	6 名
団体URL	
活動内容	2022 年から「光が丘公園赤塚口花咲かプロジェクト」として、この公園の板橋区側表玄関と言える赤塚口にある石のモニュメント周辺に花壇を作っています。春は原種チューリップ、夏はギボウシ、ヘメロカリス、ユリ、秋はコスモス、そして冬はクロッカスなど、…。「花は見るもの」という言葉を手本に、土の中の種や球根から芽が出て、茎や葉が成長し、花の蕾が膨らみ、見事な花を咲かせて、再び種や球根に翌年のエネルギーを託すという、生命の神秘的なサイクルに日々お付き合いしながら、楽しく管理をさせていただいています。 また、赤塚新町小学校の生徒さんも生活科の授業の一環で、夏秋咲や冬春咲の色とりどりの 1 年草の花を植えていただいています。公園を訪れる市民にとって憩いの場となるオアシスと同時に、未来を担う子供たちにとっての貴重な環境学習の機会を提供できればと願っています。
団体紹介	2022 年春の発足当初は、「光が丘公園赤塚口花咲かプロジェクトの会」という名称でしたが、23 年度から「一般社団法人水と緑と命のネットワーク」に変わりました。活動内容はこれまでと同じです。
活動日	随時
活動場所	都立光が丘公園赤塚口
その他・写真	花壇に咲いたユリの写真 

環境団体名称	ウェルビーイング ^{ク ラ ブ} 倶楽部
代表者(事務局)	カタヤマ ノブカタ 片山 信賢
連絡先	
登録人数	5 名
団体URL	https://wellbeing-club.jimdosite.com/ 
活動内容	1. 子ども向けの環境・エネルギー教育 (例: 太陽光発電ワークショップ) 2. 自己理解・他者理解を促進するワークショップの企画・実施 3. 防災や地域づくりに関する学習会・意見交換会の開催 4. 多文化共生や心理的安全性を育む地域イベントの企画・運営 5. 会員の専門性や経験を活かした情報交換、学び合いの場づくりなど
団体紹介	心と体が健康であり、他者やコミュニティとも良い状態を目指し、納得感を持って日常生活を送れるように、社会的、経済的、環境的に満足いくため、一人一人の強みを活かし繋がりをつくる活動をしています。
活動日	不定期
活動場所	エコポリスセンター・都内各所
その他・写真	

環境団体名称	カミ ス エ カイ エコ紙漉きはがき絵の会
代表者(事務局)	スズキ ノブコ 鈴木 伸子
連絡先	TEL : 03-3933-2760
登録人数	8 名
団体URL	
活動内容	・乳飲料パック(牛乳パック)等からハガキを作る ・手作りハガキに水彩、貼り絵、切り絵、新聞のカラー広告等でのちぎり絵で作品にする ・牛乳パックを友禅和紙、布等の芯にして工作し、カードケース、箱等の作品にする
団体紹介	紙漉き体験を通して、資源の大切さを子ども達に伝えたい。乳飲料紙パックからパルプを作り、紙漉きを体験し、出来上がったハガキに工作をする。
活動日	第3火曜日 (10～15時)
活動場所	エコポリスセンター 地下1階 環境工作室
その他・写真	

環境団体名称	いたばしかんきょうこうどういいんかいまえのちょうよんちょうめしぶ エコポリス板橋環境行動委員会前野町四丁目支部
代表者(事務局)	ヤマダ ヨシナオ 山田 宣直
連絡先	TEL : 03-3960-2208 Email : y4470.nice.shot@jcom.home.ne.jp
登録人数	357 世帯 (役員 44 名)
団体URL	
活動内容	1. エコポリス板橋環境行動会議のもと、環境への負荷を低減するために春秋の板橋クリーン作戦、ポイ捨て防止キャンペーン等を行い、地区内の清掃、地区の美化運動を積極的に推進している。 2. 清潔で快適な街を造るため、ごみ収集場所の管理や資源ごみ分別回収し、ごみの減量に積極的に対応し、年 51～56 トンの実績がある。 3. 緑のカーテン育成講習会、ガーデニング講習会、桜祭り、環境講演会、合同施設見学会などに参加し、暮らしやすい環境の達成を目指している。
団体紹介	板橋環境行動委員会前野支部に属し、板橋クリーン作戦、ポイ捨て防止キャンペーン、ガーデニング講習会に参加している。
活動日	委員会総会 5/12、緑のカーテン育成講習会 5/15、ガーデニング講習会 5/19、春のクリーン作戦 6/2、秋のクリーン作戦 11/2、合同施設見学会 11/16、環境講演会 11/20、ポイ捨て防止キャンペーン 12/8、ごみ拾い選手権 2/23、小学校周辺奉仕活動 2 回/年
活動場所	前野町全域 (主に前野町四丁目区域)
その他・写真	

環境団体名称	ホウジン NPO法人 いた・エコ・ネット
代表者(事務局)	ヨコヤマ 横山 れい子
連絡先	TEL : 090-7223-4689 Email : r-yokoyama@jcom.home.ne.jp
登録人数	16 名
団体URL	
活動内容	1. 自然や文化などの保全や復元に関する事業 2. 環境保全型のまちづくりに関する事業 3. 高齢者が暮らしやすい環境をつくる事業 4. 持続できる社会を目指した環境教育（学習）等に関する事業 5. その他目的を達成するために必要な事業
団体紹介	再生可能エネルギー利用普及、省資源省エネルギーや地産地消及び保全。地区内の自然まちづくりに関する認識を深める。自然環境の保全、人と自然の調和のとれた循環型まちづくりを広げていく活動。 【活動単位】 A : いたばしオーガニックコットン育成・普及活動 B : 福島被災地復興支援活動 C : 自然エネルギー利用普及・啓発活動 D : 環境学習活動 E : 5 R 推進活動
活動日	随時
活動場所	随所
その他・写真	 

環境団体名称	ハウジン NPO法人 SDGs いたばしネットワーク
代表者(事務局)	シモジマ ユキヤス 下島 幸泰
連絡先	TEL : 03-5944-1366 Email : sdgsitabashijimukyoku@outlook.jp
登録人数	36 名
団体URL	https://sdgsitabashi.org 
活動内容	・SDGs をテーマにした学習会の実施 ・地球温暖化や食糧危機、プラスチック問題の検討 ・世代を超えた語り合いと実践の共有 ・区内各地で環境学習を含めた SDGs の課題の掘り下げ ・だれも置き去りにしない共生社会の実現に向けた課題解決の活動 ・協働推進センターによる個々の課題への協働と連携
団体紹介	SDGs に示された 17 目標 169 ターゲットについて、板橋区内で「だれも置き去りにしない共生社会の実現」をテーマに学習会や活動団体の支援を行っています。地球温暖化や食糧危機、プラスチック問題を取り上げて、一般市民が世代を超えて語り合って学び、実践を共有し合って、持続的にかかわりを広げていこうとする取り組みを始めています。年間 3 回を目標に区内の各地で環境学習を含めた SDGs の課題に取り組んでいきます。 板橋区内を 6 つのブロックに分けて、地域ごとの課題解決に向けた学習や SDGs の普及啓発に取り組んでいます。
活動日	毎月第 2 水曜日を原則とした月例会 ほか各所で随時
活動場所	エコポリスセンター・常盤台地域センター・水久保公園集会所・みんなのたすけあいセンターいたばし・みんなのセンターおむすび 他区内各所
その他・写真	

環境団体名称	ホウジン シミン シゼンキョウセイ NPO法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア
代表者(事務局)	テラダ シゲル 寺田 茂
連絡先	TEL : 03-3960-6052 Email : info@npo-soe.jp
登録人数	40 名
団体URL	http://npo-soe.jp/ 
活動内容	センスオブアースは、未来を担う子どもたちへの環境学習を中心にすえ、2 歳児までの親子から、小・中・高・大学・社会人、すべての方々を対象に、楽しい学習を進めている。活動している人に、学生や若い人が多いのも特色である。 プログラムづくりは、学生たちも参加して、創作童話や紙芝居もすでに 14 本作り、手作りのプログラムを提供している。例えば、「いもむしのたからぶくろ」は創作童話の紙芝居を見た後、たからさがしカードを手し、目をキラキラさせて、鳥や風の声を聞いたり、生きものを見つけたりして、シールを貼り、あつという間に自然に接近していく。どんな子どももほぼ例外なく集中して取り組んでくれる。その結果、生きものなど苦手だった子も身近な自然に親しみを感じていくのがわかる。 また、循環型社会をめざす、食育として、春、大豆を育てようから、冬、みそ・豆腐作りへプログラムが続く。生活の中のものづくりとして、春、綿を育てようから、秋、糸をつむごうや、布を織ろう、幼児には綿人形作りなどへ続く。 エネルギー学習として、3 つのなかよしシリーズ～風となかよし・水となかよし・お日様となかよしは人気が高い。風と、水はそれぞれ、発展プログラムとして、どちらも発電実験が成功して、感動を呼ぶ。総合的なプログラムとして、「50 年後も住み続けたい私のまちを考えよう」は、卒業期の児童や生徒に未来へ向け、夢を持ち、希望へ向かって生きる力を育てる総合的なプログラムを提供している。 最新のプログラムとして「食品ロスを減らそう」「プラスチックごみを減らそう」「アゲハチョウを育てよう」「環境キャリアを考えよう」など、続々と新規プログラム開発を行っている団体である。毎月、ニュースを 3,500 部発行し、毎月ワークショップを行い、学生たちと学びつつ、開発を重ねている。出張授業を基本とし、児童館・保幼、小中、大人、放課後のあいキッズなど、子どもがいるところへ楽しいプログラムをもって、いっしょに環境を感じ取りながら、地球への道案内人を果たしていく団体である。
団体紹介	NPO 法人センスオブアースの 4 つの特徴 ひとつ いつも子どもが身近な自然となかよくできる楽しいプログラムを作っています。 ふたつ このプログラムを使って、年間 1,500 人～3,000 人の子どもたちや大人のひとと、楽しい環境遊びを行っています。 みつつ この活動の様子を毎月ニュースに載せ、板橋区内公私立保育園・小学校の先生方、区役所、新聞社、個人の方々へお届けしている。 よつつ 毎月第 4 日曜日に若者とともにワークショップを開催。4 月から 3 月まで、計 9 回程度 内容 ・環境学習の体験 ・環境学習プログラムの教材づくり～例としてプログラムに合った紙芝居づくりなど ・関心のあるテーマについての研修・調査をまとめる ・区民に向けて、エコポリゼミナールで講演会実施。レポート発表も行う。
活動日	出前授業 随時、毎月第二日曜・第四日曜・第三土曜日
活動場所	エコポリスセンター・各学校・保育園・幼稚園・地域センター等
その他・写真	

環境団体名称	ハウジン ミズミクニン NPO法人 水未来人
代表者(事務局)	ヤハギ 矢作 ユウコ 裕子
連絡先	TEL : 090-8949-3718 Email : mizumikunin@gmail.com
登録人数	5 名
団体URL	http://mizumikunin.blog.fc2.com/ 
活動内容	【海辺のクラフトワークショップ】： 海辺で拾った宝もの（貝がら、シーグラス、流木、海藻）を使った作品づくり。 例：海藻おしばアート、シーグラスのランプ、フォートフレーム制作など。
団体紹介	・海辺の環境教育やシュノーケリング・磯遊びなどの自然体験活動を通じて、主に子どもたちに自然の大切さや危険回避などの安全教育、障がい者の海辺やプールでの活動支援を行っています。 ・海から遠く離れた街で日々暮らす人々に海を身近に感じ、親しみを持つことで自然環境への保全意識を高めていく活動にも力を入れています。
活動日	随時
活動場所	エコポリスセンター・出張授業先等
その他・写真	 

環境団体名称	バイオインイタバン おもちゃの病院板橋
代表者(事務局)	クメヤ マコト 代表：糸谷 誠 アベ サトル 事務局：阿部 暁
連絡先	TEL：090-1807-8365 Email：gyou-abe@msi.biglobe.ne.jp
登録人数	8 名
団体URL	https://www.toyhospital.org/ 
活動内容	1. エコポリスセンター内で「おもちゃの病院」を運営する。 2. エコポリスセンターから要請されるイベントへ参加をする。 3. 地域における親子の会話からおもちゃの病院普及活動をする。 4. 会員相互の親睦に関すること。
団体紹介	環境活動の一環でもあります再資源 5R活動のRepair（修理して使う）・Reuse（再利用する）・Recycle（再び資源として利用する）は循環型社会の基本理念であり、私たちは理念をバックボーンに日々切磋琢磨して技術向上・人としての心を磨くよう努力しています。 また、親子の会話を通じて物を大切にする心や意識が育まれるよう、地域の方々と共に子どもの心の育成に挑んでいます。
活動日	毎月 第二土曜日
活動場所	エコポリスセンター内
その他・写真	1. 音・光・動きを通した安価な電子機器工作キットの組み立て講習会（環境に関するLED・パネル等）。 2. 簡単なおもちゃの修理の講習会 3. エコな工作講習会。 4. 使わなくなったパソコンを再生して使いましょう。 

環境団体名称	バイオイン おもちゃの病院エコポリス
代表者(事務局)	代表・事務局：阿部 アベ 暁 サトル
連絡先	TEL：090-1807-8365 Email：gyou-abe@msi.biglobe.ne.jp
登録人数	6 名
団体URL	https://www.toyhospital.org/ 
活動内容	1. 地域における保育園・小学校・中学校・児童館・ご老人ホーム等における出前授業・おもちゃの修理の活動運営を図る。 2. エコポリスセンターから要請されるイベント（行事）へ参加をする。 3. 地域における親子の会話からおもちゃの病院普及活動をする。 4. 会員相互の親睦に関すること。
団体紹介	基本はおもちゃの病院板橋と同様ですが、エコポリスセンターを中心に地域における小・中学校・児童館・保育園・ご老人ホーム等の出前授業を中心とした活動をしています。活動日は不定期でご依頼内容によります。
活動日	依頼先による
活動場所	エコポリスセンター・依頼先
その他・写真	1. 音・光・動きを通した安価な電子機器工作キットの組み立て講習会（環境に関したLED・パネル等）。 2. 簡単なおもちゃの修理の講習会 3. エコな工作講習会。 4. 使わなくなったパソコンを再生して使いましょう。 

環境団体名称	さきおりの会 ^{カイ}
代表者(事務局)	ハシモト アキコ 橋本 明子
連絡先	
登録人数	5 名
団体URL	
活動内容	手織り機を使って布を裂いて「裂き織り」をする。 「裂き織り」を習得し、手織りの楽しさを体験する。
団体紹介	
活動日	特になし
活動場所	エコポリスセンター 地下1階 環境工作室
その他・写真	

環境団体名称	シンフジンエテガミ 新婦人絵手紙サークル
代表者(事務局)	ヨシザワ エツコ 吉澤 悦子
連絡先	TEL : 03-5916-2114
登録人数	12 名
団体URL	
活動内容	私達、絵手紙サークルは、ハガキはもとより、扇子、うちわ、大きな和紙等を使い、自然の花や植物、野菜を題材に取り入れ、作品を製作し色々な場所で展示することで、観てくださる方々が穏やかに幸せを感じることが出来ますよう、努力しています。又、エコポリスセンター主催の“環境なんでも見本市”“夏休みエコスクール”等にも参加しています。
団体紹介	私達のサークルは1ヶ月に2回の例会があります。気楽でなごやかなサークルです。美しいものを見て、ハガキに書き切手を貼って投函、送られた人は喜びでいっぱいになるでしょう。そんな喜びを感じながら、また書きたくなるのです。絵はもとより文章も上手になります。ぜひ一緒に学びましょう。
活動日	月2回 第1土曜日、第3水曜日
活動場所	エコポリスセンター 2階 環境学習室
その他・写真	

環境団体名称	ヤソウトモ カイ 野草友の会
代表者(事務局)	ヤマノウチ フ ジ ヨ 山之内 富士代
連絡先	
登録人数	13 名
団体URL	
活動内容	・ 野外観察会を年数回計画実践します。 赤塚植物園、自然教育園、小石川植物園など ・ 屋内勉強会では、身近な草木を持ち寄り名前判別、生態など調べます。 ・ 各自栽培している種苗など交換します。 ・ その他、土や植物に関する知識、また生活への活用方法など情報交換します。
団体紹介	会の発足は、前会長が 2000 年に入会される以前から現在に至ります。現会員は経験も短く前例に習い活動しています。 目標として、野山の草木に親しみ、自然を観察研究し、互いに楽しみつつ学び合い、関心を深める。 原則として、毎月 1 回、野外または屋内例会を開催し、会員相互の親睦を図ります。
活動日	月 1 回、第一月曜日
活動場所	エコポリスセンター、植物園
その他・写真	

環境団体名称	ワ シ エ カイ 和紙ちぎり絵の会
代表者(事務局)	シライシ タマキ 白石 環
連絡先	Email : tamaki.20090420@gmail.com
登録人数	7 名
団体URL	
活動内容	(1) 手漉き手染め和紙を使い、その特徴を活かし身近な草花、果実、静物、風影を和紙で作成 (2) 年齢問わず作る喜びを感じてもらう (3) ハサミを使わず手でちぎる、和紙の種類も多く、繊維も有るので指の運動にもなる (4) 同一の和紙でも異なる作品が出来るのが楽しい (5) 作成する時、個人の持ち味を活かし、対面で貼り方を考える (6) 環境にも優しいハガキ・うちわ等を作り、日常で楽しく使うことが出来る (7) 最近では人と人の関わりが少なくなり、作品を通して色々な楽しい会話で大切な時間を過ごせる
団体紹介	和紙は知られていても、種類や色等の多さはまだ不透明である。仲間達はその多さで色のぼかし等、どの様に使いこなすか、自然の美の表し方を考え、楽しんでいる作品を作って感動を味わっている。その様な時に出る、どんな小さな残紙でもハガキ、その他貼る個所により、捨てることなく作る様、心掛けています。手染和紙は文化財・着物（和服）と同様に感じたので昨年から自分の作品を作り始めた。この考え方は、いずれ仲間達とも共有していきたいと思う。仲間達、もちろん自分にも和紙は奥深く、作る度に次につながる。子供達の感性に驚かされ、伸ばしていきたい。ちぎり絵を通しての時間を作る喜びと息ぬきの場所、楽しみホッとする居場所にしていけたらと思っている。
活動日	不定期
活動場所	エコポリスセンター
その他・写真	

板橋区立エコポリスセンター

〒174-0063 東京都板橋区前野町 4-6-1

Tel 03-5970-5001 Fax 03-5970-2255

HP : <https://itbs-ecopo.jp/>

(指定管理者) 板橋エコみらいプロジェクト